

## 採択結果及び採択理由書

教科	国語
----	----

採択に付した教科用図書：4社（東京書籍、学校図書、教育出版、光村図書）

### 【採択教科用図書】

発行者	発行者 番号	教科書の 記号・番号	教科書名
光村図書	38	国語 107, 108	こくご一上 かざぐるま    こくご一下 ともだち
		207, 208	こくご二上 たんぼぼ    こくご二下 赤とんぼ
		307, 308	国語三上 わかば    国語三下 あおぞら
		407, 408	国語四上 かがやき    国語四下 はばたき
		507, 508	国語五 銀河
		607, 608	国語六 創造

#### 【採択理由】

「国語科」4社の教科用図書は、新学習指導要領の趣旨に則り、語彙を豊かにする指導の改善・充実を図るために、日常生活で使う言葉や国語の学習で使う言葉等、語彙に関する記載を充実させている。さらに、児童が主体的に学習を進められるように、学習過程や学び方を示す等の工夫を施すなど、いずれも国語の教科用図書として適切である。

とりわけ、「光村図書」の教科用図書は6学年とも良質な教材を掲載しており、充実した仕上がりである。

「読むこと」に関しては、文学作品を大事にする作り手の意図を強く感じる。児童が生涯にわたり充実した読書生活を送るための礎となるよう、読み物教材の後に「本はともだち」を設定し、本に親しむ態度を育てようとする理念がある。また、「本はともだち」のページ全体の彩色に工夫を凝らし、児童が親しみを感じられる配慮をしている。読み物教材については、2年の「スイミー」に代表されるように、児童の発達段階を考慮し、より深い学びを実現できるように適切な時期に配置されている。

主体的・対話的で深い学びの実現については、教師が児童の読みや思考を広げたり、交流させたり、深めたりすることができるよう構成されている。学習過程が「とらえよう⇒ふかめよう⇒まとめよう⇒ひろげよう」の4段階で構成されており、思考力、判断力、表現力等の育成に繋げやすい。

「情報の扱い方に関する事項」に関しては、児童が情報の活用場面を意識し、言語活動の中で系統的に学び、習得・活用できるよう工夫されている。

以上のことから、「国語科」においては新学習指導要領に示された三つの柱に基づき、主体的・対話的で深い学びを実現し、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を高めることができる「光村図書」の教科用図書を採択する。